



2011～2012年度 国際ロータリーテーマ

Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 杉山善弥 ● 副会長 牧野國雄 ● 幹事 鶴井雄仁 ● 会報委員長 小野 学 (2011～2012年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2823回 2012年1月12日 グランドホテル神奈中 週報第2823号

本日の卓話者ご紹介

(株)浜銀総合研究所 調査部
部長 北田 英治 様



卓話

「今後の経済・金融情勢」

(株)浜銀総合研究所 調査部
部長 北田 英治

欧州の債務問題が深刻化している。イタリアの10年物国債利回りが、財政運営の持続性が危ぶまれる水準とされる7%前後で推移するなど、マーケットの緊張感が高まっている。この10年物国債利回りの7%とは、アイルランドやポルトガルが財政運営に行き詰まり欧州連合(EU)などに金融支援を求めた水準である。債務残高が大きいイタリアが金融支援となればマーケットは大混乱に陥る可能性がある。欧州の債務問題への対応策として、EUは昨年10月と12月に「包括戦略」などを打ち出した。しかしマーケットでは、この危機対応策では不十分との見方が根強い。欧州の債務問題の着地点は未だ見えていないが、目先はECB(欧州中央銀行)が大規模な国債購入に踏み切れるか否かが焦点である。イタリアでは今年2月に国債の大量償還を迎える。これをうまく乗り切れるかどうかポイントとなる。

一方、米国では緩やかな景気回復が続いている。欧州

の債務問題が米国に飛び火しなければ、今後も年率2%程度での緩やかな経済成長が続こう。米国の金融政策については、超低金利政策の長期化が見込まれる。FRB(米連邦準備理事会)は昨年8月のFOMC(公開市場委員会)声明で、実質的なゼロ金利政策を「少なくとも2013年半ばまで」維持する方針を示した。現状、FRBは量的緩和第3弾(QE3)の必要性を感じていないようだが、欧州債務問題が米国に飛び火するような場合にはQE3も辞さないと考えられる。

日本経済を見ると、東日本大震災の影響で景気が一時大きく落ち込んだものの、その後サプライチェーン(供給網)の復旧とともに急速に持ち直した。ただ、夏場以降、景気の回復ペースが大きく鈍化している。これは海外景気の減速やタイの洪水被害、円高の影響から輸出の増勢が鈍っているためである。今後は第3次補正予算の執行に伴い復興需要が本格化すると期待されるが、その一方で輸出が伸び悩むため、景気の回復は緩やかなものにとどまろう。日本の実質GDP成長率は2011年度が-0.4%、2012年度が+2.2%と予測する。欧州の財政問題がマーケットで強く意識される一方で、日本の財政問題に対するマーケットの関心は薄い。これは、日本の財政赤字は巨額であるものの、国債の95%を日本の投資家が保有しているという特異な状況があるためである。言い換えると、日本の家計が保有する預貯金などが、金融機関を通じて国債に投資されているということである。ただ、そうした特異な状況は、いずれ終焉を迎える可能性が高い。家計の金融資産残高は頭打ち傾向にある一方で、日本の国の借金は着実に増えている。あと10年ぐらいで、一般政府の借金が家計の金融資産残高を突破する可能性は十分にある。我々は日本でも財政再建への取り組みが急務であることを、最近の欧州の混乱から学ぶ必要があるのではないだろうか。

以上

<出席報告>

本日 1月12日	会員数 58名	対象者 52名	出席者 35(30)名	出席率 57.69%			
前々回 12月15日	会員数 57名	対象者 51名	出席者 57(51)名	出席率 100.00%	MUP 0名	計 57名	修正率 100.00%

卓話者プロフィール

経歴書

株式会社浜銀総合研究所 調査部

部長 北田 英治

昭和38年3月26日生

昭和61年3月 慶應義塾大学商学部卒業

昭和61年4月 横浜銀行入行 渋谷支店に配属

平成2年2月 証券部へ転勤

平成3年3月 証券部付きにて(社)日本経済研究センターへ出向

平成3年8月 証券アナリスト取得

平成4年4月 証券部へ復帰

平成5年7月 同部副調査役

平成6年2月 株式会社浜銀総合研究所へ出向
同社調査部 副主任研究員

平成8年7月 同社調査部 主任研究員

平成15年7月 同社調査部 副部長 主任研究員

平成18年7月 同社調査部 部長 主任研究員

(現在に至る)

主にマクロ経済・金融マーケットの分析を担当。浜銀総研「はまぎん金融・経済レポート」の作成などに携わる。神奈川県統計報告調整審議会委員。東洋経済「統計月報」のコメンテーター。経済企画協会「ESPフォーキャスト調査」のレギュラー回答者を務め、2004年度と2007年度の優秀フォーキャスターに選ばれる。FMヨコハマ「MORNING STEPS」の経済コーナーに「ハマのマナーコンシェルジュ」として毎週レギュラー出演中。
以上

<幹事報告>

◎第8グループIM開催のご案内

開催日：2/18(土)

プログラム：第1部 IM(一次) 13:00～13:50

第2部 基調講演・パネルディスカッション
14:00～14:40/14:45～16:10

第3部 IM(二次) 16:15～16:55

第4部 懇親会 17:10～19:00

会場：ホテルサンライフガーデン 5F
「江陽の間」

*パンフレットは未だ届いておりませんので、簡単な内容を本日お配りしました「お知らせ」でご確認ください。また、準備のため出欠をご記入の上必ずご提出くださいませ。

◎平塚音楽家協会 会長 岩崎由紀子様より

「希望を音楽にのせて～日本と世界の名曲を集めて～」

のチケットを2枚いただきました。

ご希望の方は事務局まで。

日時：2/5(日) 14:00開演

場所：平塚市中央公民館大ホール

◎下期会費のご請求準備をしております。ご協力お願いいたします。

新会員紹介

氏名 馬上 晋様

出生 昭和48年8月16日

出身地 新潟県新潟市

経歴

- 大学卒業後、株式会社ダイエーに入社
鮮魚部門と新入社員の教育を担当
- ダイエー退社後、行政書士事務所を開業
現在、開業6年目に入り、成年後見・相続・遺言を中心に業務に取り組んでいます。

趣味

音楽鑑賞(大学時代はマンドリンクラブに所属)

読書



入会式の様子



<メイクアップ> 0名

<ゲスト> 北田英治様(卓話者)

<ビジター> 井上善博様(秦野RC)

<本日のスマイル> 10名

<卓話・行事予定>

1月26日(木) シャンソン歌手 香田夏織様
(18:00～懇親会・コンサートあり)

2月 2日(木) 創立55周年記念例会
グランドホテル神奈中
第1部 12:00～13:30
記念例会・お食事
第2部 14:00～15:20
記念講演会 講師：林家木久扇様

9日(木) 新会員入会記念卓話(鈴木條一会員)

16日(木) →18日(土)
第8グループIM
ホテルサンライフガーデン

23日(木) プログラム委員会

<市内例会変更> 現在ございません。